

# 病虫害発生予察情報

## 7 月月報

平成 26 年 8 月 14 日  
東京都病虫害防除所

### 1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2014 年 7 月	気 温 ( )						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平年比 (%)	平年比 (%)		
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差				
上旬	26.9	-1.2	20.1	-0.1	23.2	-0.5	33.0	57	29.3	78
中旬	30.7	1.1	22.7	1.1	26.1	1.0	28.0	61	45.1	113
下旬	32.9	1.8	23.1	0.4	27.5	1.3	42.0	72	97.8	156
平均	30.3	0.7	22.0	0.5	25.7	0.7				
合計							103.0	63	172.2	121

観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

平年差（比）：平年値（1981～2010 年の平均値）からの差（比）

#### < 天候概況 >（千代田区大手町）

気 温：上・中旬は平年並、下旬は高かった。

降 水 量：上・下旬は少なく、中旬は多かった。

日照時間：上・中旬は平年並、下旬はかなり多かった。

上旬：梅雨前線や低気圧及び台風第 8 号の影響で曇りや雨の日が多くなった。7 月 4 日にマリアナ諸島で発生した台風第 8 号は、10 日 7 時前に鹿児島県阿久根市付近に上陸した。その後、本州の南を進み、10 日 18 時半ごろに和歌山県南部に再上陸した。

中旬：台風第 8 号や梅雨前線及び上空の寒気の影響で曇りや雨の日が多くなった。特に 20 日は、上空に強い寒気が入り大気の状態が不安定となったため雷雨となり、東京（大手町）では 1 時間降水量 41.0mm の激しい雨が降った。

下旬：太平洋高気圧に覆われて晴れの日が多くなったが、24 日と 27 日は一時雷雨となった。特に 24 日は日中の昇温により大気の状態が非常に不安定となり、夕方から夜のはじめごろにかけて多摩北部と 23 区西部を中心に雷を伴った非常に激しい雨が降り、大雨となったところがあった。なお、関東甲信地方は 7 月 22 日ごろに梅雨明けしたと見られる。

### 2 作物生育概況

#### (1) イネ

生育は順調であった。

#### (2) 野菜類

果菜類：ナス等果菜類の生育はおおむね順調であった。エダマメ、スイートコーンの生育も順調であった。

葉根菜類：施設コマツナは一部で梅雨後の高温の影響で生育はやや不良であった。キャベ

ツ、ブロッコリー等の苗の生育は順調である。ニンジンの発芽はおおむね良好であった。

いも類：サトイモの生育はおおむね順調であった。

### (3) 果樹

農総研の果樹圃場（灰色低地土）におけるナシ主要品種の生育状況は以下のとおり。

幸水：天候の影響で、肥大にムラが出ている。

### (4) 茶樹

7月の生育状況は、ほぼ平年並であった。

## 3 病害虫の発生概況

### (1) イネの病害虫

いもち病（平野部）	< 少 >	発生は少なかった。
いもち病（山間部）	< 少 >	発生は少なかった。
紋枯病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ニカメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
イネツトムシ	< 少 >	発生は少なかった。
コブノメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
ヒメトビウンカ	< 少 >	発生は少なかった。
セジロウンカ	< 少 >	発生は少なかった。
斑点米カメムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

### (2) 果樹の病害虫

#### ナシ

黒星病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
黒斑病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハダニ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

#### 果樹共通

チャバネアオカメムシ	< 多 >	フェロモントラップと予察灯の誘殺数は多かった。
クサギカメムシ	< 多 >	予察灯の誘殺数は多かった。

### (3) 茶樹の病害虫

カンザワハダニ	< 少 >	発生は少なかった。
チャノコカクモンハマキ	< やや多 >	発生はやや多かった。
チャハマキ	< 並 >	発生は平年並であった。
チャノホソガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ナガチャコガネ	< 少 >	発生は少なかった。

### (4) 野菜の病害虫

#### トマト

モザイク病	< 並 >	発生は平年並であった。
葉かび病	< 少 >	発生は少なかった。
白ぶくれ症	< 並 >	発生は平年並であった。
オンシツコナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。

タバココナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。
オオタバコガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
キュウリ		
うどんこ病	< 少 >	発生は少なかった。
べと病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
斑点細菌病	< 少 >	発生は少なかった。
ナス		
うどんこ病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
半身萎凋病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
ニジュウヤホシテントウ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
チャノホコリダニ	< 少 >	発生は少なかった。
エダマメ		
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
カメムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ダイズサヤタマバエ	< 少 >	発生は少なかった。
ダイズサヤムシガ	< 少 >	発生は少なかった。
コマツナ		
白さび病	< 少 >	発生は少なかった。
炭疽病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
キスジノミハムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ネギ		
黒斑病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ネギアザミウマ	< 多 >	発生は多かった。
ネギハモグリバエ	< 少 >	発生は少なかった。
 ( 5 ) 花きの病虫害		
シクラメン		
ホコリダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
花き共通の病虫害		
灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
 ( 6 ) 植木の病虫害		
街路樹など		
チャドクガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
 ( 7 ) 島しょの病虫害		
三宅島：ドラセナでナメクジ、ハダニ、バッタ及びヨトウムシ、キキョウランでハスモンヨトウ、レザーファンでフシダニの発生が目立った。		
八丈島：露地全般でアオドウガネ及びゴマダラカミキリの発生が目立った。		

その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

#### 4 ミバエ類等侵入警戒調査

設置場所	設置日	調査日	誘殺数	
			チチュウカイ ミバエ	ウリミバエ ミカンコミバエ
築地市場	7月14日	8月11日	0	0
大田市場	7月14日	8月11日	0	0
板橋市場	7月14日	8月11日	0	0
淀橋市場	7月14日	8月11日	0	0
北足立青果市場	7月14日	8月11日	0	0
青梅青果市場	7月8日	8月5日	0	0
八王子北野市場	7月8日	8月5日	0	0
多摩ニュータウン市場	7月8日	8月5日	0	0
国立市場	7月8日	8月5日	0	0
東久留米市場	7月8日	8月5日	0	0
備考：チチュウカイミバエ用トラップにおいて、築地市場で1頭、北足立青果市場で1頭、ウリミバエ・ミカンコミバエ用トラップにおいて、築地市場で1頭、北足立青果市場で1頭、国立市場で1頭、東久留米市場で1頭のミスジミバエ雄が誘殺された。				

#### 病害虫防除所ホームページ

<http://www.jppn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、  
防除のポイントなどをお知らせしています。